

# 春のあんしんネット・新学期一斉行動

近年、青少年のスマートフォン利用により、多くの青少年がSNSやオンラインゲーム等を利用する一方、長時間利用による生活習慣の乱れや、不適正な利用による犯罪、いじめやプライバシー上の問題など思わぬトラブルに陥るような深刻な問題も発生しています。

春の卒業・進学・新入学の時期を迎え、初めてスマートフォン等を手にする機会が多くなることから、この時期に保護者に対するその責務等の意識喚起とフィルタリング等の普及促進に重点を指向した啓発活動等の取組を図るため、内閣府及び関係省庁では、昨年引き続き「春のあんしんネット・新学期一斉行動」を実施することになりました。

【特に留意してほしい】として示されていること

## ①スマートフォン等の購入時におけるフィルタリングの設定等

青少年が利用するスマートフォン等を購入する際、保護者等は、販売店に対し、利用者が青少年である旨を申し出、フィルタリングについて説明を受けるようにすること。また販売店は、十分に説明し、積極的にフィルタリングを設定すること。

「青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律」の概要



（内閣府 保護者向け普及啓発リーフレット 27年6月版より）

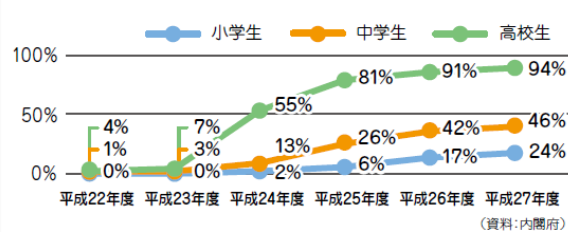
## ②家庭における話し合い及び利用のルール作り

各家庭において、スマートフォン等のリスクについて親子間で話し合い、規則正しい生活習慣づくりや正しく利用するための家庭でのルール作りを行うこと。

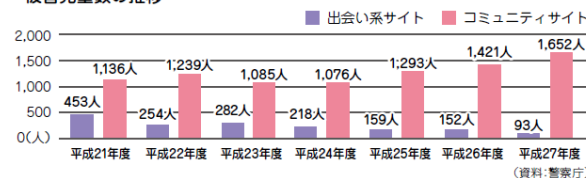
## ③青少年及び保護者のインターネット・リテラシーの向上

教育委員会、学校、PTA、地域団体等と連携し、卒業式・入学式や保護者会等の場を活用するなどして、スマートフォン等インターネットの安心・安全な利用に関し、青少年や保護者の意識を高めるための取組を行うこと。

●青少年のスマートフォンの利用率



●出会い系サイト及びコミュニティサイトに起因する事犯の被害児童数の推移



（内閣府 保護者向け普及啓発リーフレット 29年1月版より）

【保護者ができる3つのポイント】(内閣府 保護者向け普及啓発リーフレット29年1月版より)

- ①被害者にも加害者にもしないために、適切なインターネットの利用を促しましょう。
  - ・初めてインターネットを利用させるときや新しい危機を持たせる時が肝心です。何のために必要なのか、どのように使うのか、親子で話し合しましょう。
  - ・お子様の成長に合わせて、インターネットを利用させる範囲やサービスを広げていきましょう。
- ②家庭のルールをお子様と一緒に作りましょう。
  - ・実社会でやってはいけないことは、インターネット上でもやってはいけません。
- ③不適切な情報や危険な出会い等を防ぐために、フィルタリングを賢く利用しましょう。
  - ・フィルタリングは、お子様が危険な目に遭うリスクを減らせる便利な仕組みです。年齢や使い方によりレベル設定ができ、利用したいサイトの個別設定もできます。上手に使ってお子様の安全を守りましょう。
  - ・子どもの求めに応じ、保護者がフィルタリングの重要性を理解しないまま、フィルタリングを設定していないケースが増えています。

内閣府ホームページ(インターネットの利用環境整備)に、様々な関連情報が掲載されています。(http://www8.cao.go.jp/youth/youth-harm/koho/index.html)

例えば、

《子どもにスマートフォンを持たせる前に》

《アプリのフィルタリング方法》

**まずはチェック** **子供にスマートフォンを持たせる前に**

スマートフォンを使うようになれば、インターネットを通じて年齢・性別・場所を問わず多くの人とつながる可能性があります。そこで、保護者自身が意識して行動したいことを以下にまとめました。あなたが苦手なことはありますか？

<input type="checkbox"/> スマートフォンを操作できる(資料や情報などがあれば簡単な設定も自分でできる)	まずは自分で使って基本的な操作を把握しておきましょう。そして、子供が安全に使える環境を整えてあげましょう。
<input type="checkbox"/> 情報モラルやフィルタリングについての基礎知識がある	情報モラルもフィルタリングも、子供をトラブルから守る大切な知識です。学校や地域で開催する研修会、Webの情報、書籍、事例集などで積極的に学びましょう。
<input type="checkbox"/> スマートフォンの正しい利用を態度で示すことができる	歩きスマホをしない、食事中や就寝前は使わないなど、保護者自身が見本となって良いマナーを学ばせましょう。
<input type="checkbox"/> スマートフォンの使用目的や使い方について、子供と話し合うことができる	なぜ必要なのか、どのようなことに使うのか、子供の気持ちも聞きましょう。目的を確認した上で、使い方を一緒に考えましょう。
<input type="checkbox"/> スマートフォンの利用ルールを子供と一緒に考えて決めることができる	大人が勝手に決め付けて押し付けてもダメ。子供の言い分にも耳を傾けながらじっくりと話し合い、ルールを決めましょう。
<input type="checkbox"/> 家庭内で決めたルールを定期的に話し合い、適宜見直すことができる	利用範囲や時間、料金、各種制限など、発達・成長段階に合わせてルールを調整しましょう。子供と定期的に話し合うことは、保護者が新しい情報を得る機会にもなり、お互いの理解が高まるのでおすすめです。

※高校生は18歳に向けて徐々に任せられる方法も悪くはありませんが、保護者の見守りは忘れずに。

**2 アプリのフィルタリング方法**

スマホのアプリは、Webサイトのフィルタリングでのコントロールはほとんどできないため、別途設定が必要です。設定方法はスマホのOS(基本ソフト)で異なるため、iPhoneとAndroid端末でご紹介します。

**iPhone の場合**

(1)「機能制限」を行う

ホーム画面から「設定」を選択 → 「一般」を選択 → 「機能制限」を選択 → 「機能制限を設定」を選択

「機能制限用パスワード」を入力する → 再度、パスワードを入力する

(2)「Appの「年齢制限」をする」に移る。

※Appは、iPhoneのアプリのことをいいます。

ホーム画面から「設定」を選択 → 「一般」を選択 → 「機能制限」を選択 → 「App」を選択

「許可するAppレード」の年齢にチェックする → iPhoneでのアプリのフィルタリングは完了です。

**Android の場合**

「Playストア」アプリを選択 → 「設定」を選択 → 「ペアレンタルコントロール」を選択 → 「PIN」を入力する

「成熟度レベル」にチェックする → Androidでのアプリのフィルタリングは完了です。

本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】福井県安全環境部県民安全課 金森

☎:0776-20-0745(直通) x-l kenan@pref.fukui.lg.jp